令和4年度 児童アンケート集計表		割合(票数÷合計)					プラス評価	マイナス評価
	項 目	A	B	C	D	合計	A+B	C+D
1	学校へ行くのが楽しい。	45%	45%	9%	0%	100%	91%	9%
2	先生たちは、わたしたちの意見をよく聞いてくれる。	45%	45%	6%	3%	100%	91%	9%
3	学習で自分の考えをまとめたり、発表することがある。	27%	55%	12%	6%	100%	82%	18%
4	先生たちは教え方にいろいろな工夫をしている。	55%	33%	6%	6%	100%	88%	12%
5	学習でわからないことについて、先生に質問しやすい。	18%	77%	5%	0%	100%	95%	5%
6	先生たちは、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	42%	39%	12%	6%	100%	82%	18%
7	体育の授業や運動会、かけ足記録会などの行事を通して自分の体力がついてきたと思う。	33%	42%	18%	6%	100%	76%	24%
8	ちがう学年と協力する「わんぱく班活動」は大切だと思う。	64%	21%	15%	0%	100%	85%	15%
9	地震や火災などがおこった時、どうしたらよいかを教えてもらっている。	58%	30%	12%	0%	100%	88%	12%
10	学習で大人になったときの職業(仕事)について考えることがある。	38%	31%	19%	13%	100%	69%	31%
11	学習で協力、奉仕(社会や人のためにつくす)、助け合いについて学ぶことがある。	27%	55%	15%	3%	100%	82%	18%
12	学級会では友達やクラス・学校のことについてよく話し合う。	39%	36%	24%	0%	100%	76%	24%
13	委員会活動はみんなの役に立っていて、やりがいがある。	52%	27%	18%	3%	100%	79%	21%
14	命の大切さや社会のルールについて学ぶことがある。	64%	27%	6%	3%	100%	91%	9%
15	自分を大切に、仲間への思いやりについて学ぶことがある。	56%	31%	13%	0%	100%	88%	13%
16	世界の国々のことや環境問題、いろいろな人たちの生き方について学習することがある。	55%	39%	6%	0%	100%	94%	6%
17	給食の時、栄養教諭や担任などから、栄養や食べ物のことについて教えてもらう機会がある。	58%	30%	12%	0%	100%	88%	12%

※計算式によりA+B+C+Dの割合が100%にならないところがあります。

令和4年度 学校アンケート 児童自由記述の内容

赤阪小学校の教育や学校生活をより良いものにするために、こうすればいいという意見があったら書いてください。

- わんぱくタイムなどのいろんな学年との関わりをもっと増やした方が良いと思う。
- いろんな学年と交流する。
- 赤阪小学校の全員が仲良くなったらいいと思います。
- 英語は中学校に向けて高学年は、英単語やテストを多くした方が良さそうです。
- 体調チェックシートをなくして、自分の学年の教室ごとに朝来たらチェックするようにする。毎日シートを書かなくても良い。紙がもったいない。シートがあまる。

【アンケート結果より】

昨年度と同じような分布の傾向でした。⑬「委員会活動はみんなの役に立っていてやりがいがある」の項目が昨年度も一昨年度よりも大きく伸びたのですが、今回もより大きく伸びています。また、⑪学習で協力、奉仕、助け合いについて学ぶことがある」の項目は、昨年度も10%伸びていたのですが更に今年伸びています。異学年での活動もできるようになって、高学年としてのリーダーシップをしっかりと発揮して、手応えを感じてくれた児童が増えたことがよかったと思います。一方で⑩「大人になったときの職業（仕事）について考えることがある。」の項目は、昨年度よりも肯定的評価が減少しています。6年生はキッズニアでの学習を行うなどもしましたが、これからも、キャリア教育や社会について学ぶ機会を多く取り入れて行きたいと思います。

⑰「給食の時、栄養教諭や担任から栄養や食べ物について教えてもらう機会がある。」栄養教諭による食に関する指導は全学級で計画的に機会を設けていますので、本来100%になってほしいところです。給食時指導や食に関する指導への認知度を高めていきたいと思います。

また、いくつかの設問でD評価の児童が一定数存在することが気になります。児童一人ひとりの気持ちに寄り添った丁寧な指導をこれからも心がけてまいります。

自由記述については、新型コロナウイルス感染症が5類に分類されたら、学校の教育活動もだんだんとかつての日常に戻っていくと思いますので、そうなれば、「体調チェックシート」はなくなりますし、わんぱくタイム、いろいろな学年との交流なども制限なく出来るようになります。英語の授業でもお互いのActivityを声を出して楽しむこともできることでしょう。令和5年度の教育活動は、今までよりもきっと明るい展望が見えてきました。児童のみなさん、みなさんの力で楽しい学校にしていきたいと思います。